

「賀川豊彦のお宝発見」その3

新聞記事にみる賀川豊彦 (51)

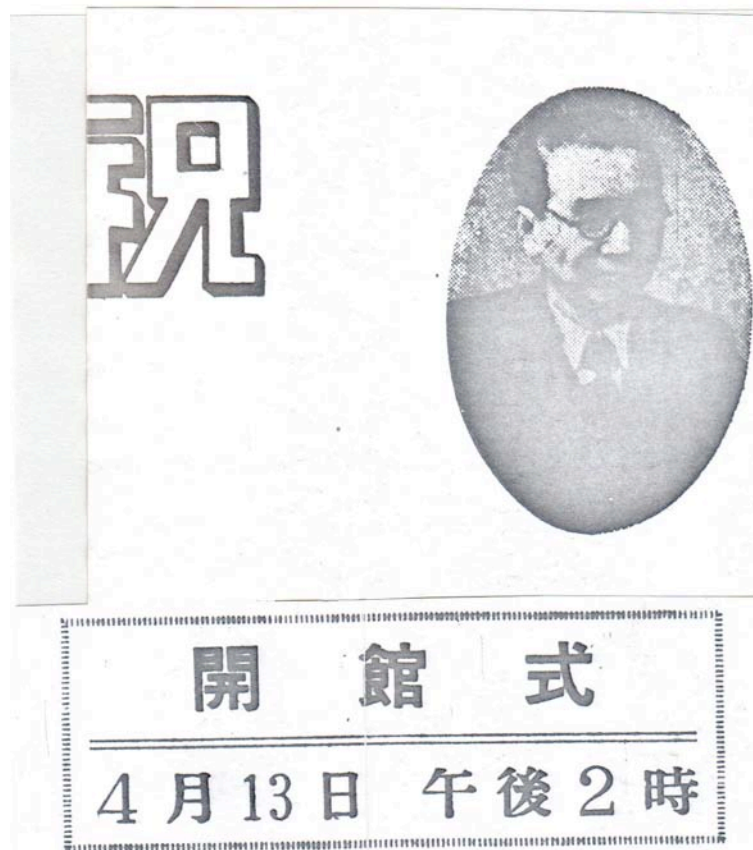
1910 (明治43) 年~1963 (昭和38) 年 (神戸版)

第51回 「賀川記念館竣工」

「賀川記念館竣工」

1963 (昭和38) 年4月11日 「神戸新聞」 (夕刊)

賀川記念館竣工!!





兵庫県知事 金井元彦

賀川記念館が、賀川豊彦先生ゆかりの地、福江町の中心に建てられました。この記念館は、先生がのこされた社会事業家としての尊厳と精神を、みなさんの方々の浄財により、建設されたのであります。その頃からあるのは、大へ世の福を照らし、社会の福祉に大なる貢献するにやしません。

この記念館が、先生がのこされた社会事業家としての尊厳と精神を、みなさんの方々の浄財により、建設されたのであります。その頃からあるのは、大へ世の福を照らし、社会の福祉に大なる貢献するにやしません。



神戸市長 原口忠次郎

賀川記念館が故賀川豊彦先生ゆかりの地である本市灘合区に建設され、先生のがこされた業績と遺徳をなかくたたえらるゝことも、その遺志をついで、隣保事業を中心とする社会福祉センターとして発足したことを心から喜ぶ。

この記念館は全国各地はもとより、ひろく世界各国からの尊い現金と、社会福祉事業に対する関係者の熱意によって、まことに実現されました。

今後は、地域住民のしあわせのために、本市社会事業の大きな輝きとして貢献されることを期待します。

賀川記念館竣工！！

祝 会館式

4月13日午後2時

栄光あれ 賀川記念厚生事業団理事長 阪本 勝

私の生涯を決定した人は賀川豊彦先生である。昭和二年の初夏、私は賀川先生と神戸市上筒井時代の関西学院の校庭を散歩していた。ポプラが天に向かって燃えあがっていた。先生は私にいわれた。「阪本君、学院の先生もいいが、人間一生に読める本の数は知れたものだ。それより社会という生きた本を読む気持にはなれないかね」

この殺し文句が私の生涯を決定した。私は学院の象牙の塔を去り、新川スラム街を根城として県会議員に当選した。二十七歳の秋だった。私の政治的遍歴がここに始まる。

それから衆議院議員、尼崎市長、兵庫県知事と、三十五年の月日が夢のように過ぎ去った。私はたしかに社会という生きた本を読んだ。読みに読んだ。それは象牙の塔の読書より尊い読書だったと思う。県知事時代、私は賀川記念館建設の理事長をつとめた。それがめでたく竣工し、開館の運びとなった。私の喜び、これに過ぎるものはない。大賀川の肉体はすでに地上から消えたが、その烈々たる精神はこの会館に永久に生きている。私は命のあるかぎり、この会館をまもりたい。賀川は日本だけの賀川ではない。世界の賀川、人類の賀川である。ここを訪ねてくる国際的巡礼者も多いだろう。私はその杖を洗ってあげたい。いや、老後はこの会館で過ごしたいとさえ思う。

あゝ、賀川豊彦の大精神発祥の地よ、栄光あれ。 (四月十日、東京合羽にて)

兵庫県知事 金井元彦

賀川記念館が、賀川豊彦先生ゆかりの地、神戸にめでたく竣工いたしましたことを心からお祝い申し上げます。

この記念館は、先生がのこされた社会事業家としての尊い精神をくみ、多くの方々の浄財によって、建設されたのでありまして、その窓からもれる灯は、永く世の闇を照らし、社会の福祉に大きく貢献することと存じます。

ここに暖かい心を寄せられた皆さまに深く敬意を表する次第であります。

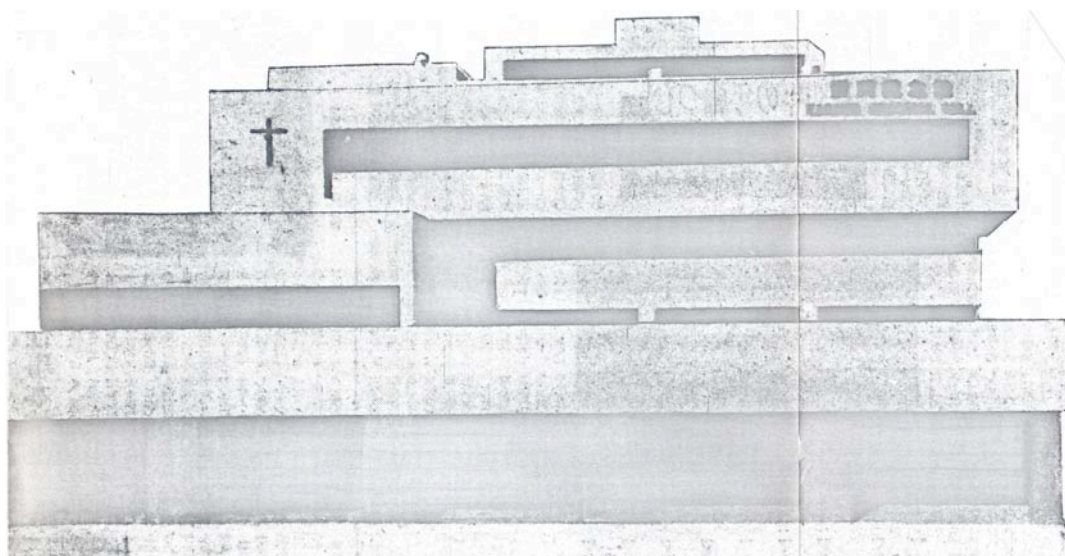
神戸市長 原口忠次郎

賀川記念館が故賀川豊彦先生ゆかりの地である本市葺合区に建設され、先生がのこされた業績と遺徳をながくたたえるとともに、その遺志をついで、隣保事業を中心とする社会福祉センターとして発足したことを心から喜びます。

この記念館は全国各地はもとより、ひろく世界各国からの尊い拠金と、社会福祉事業に

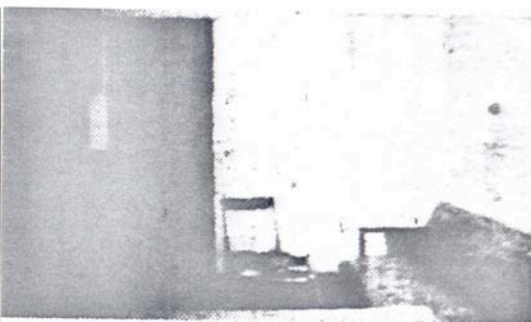
対する関係者の熱意によって、みごとに実現しました。

今後は、地域住民のしあわせのために、本市社会事業の大きな輝きとして貢献されることを期待します。



乳幼児センター保育室

地域のニーズ(要求)に応じて、乳幼児の健全育成の保護サービスを行なう保育室である。乳幼児は自由にのびのび担当職員によって指導される。



賀川先生記念室

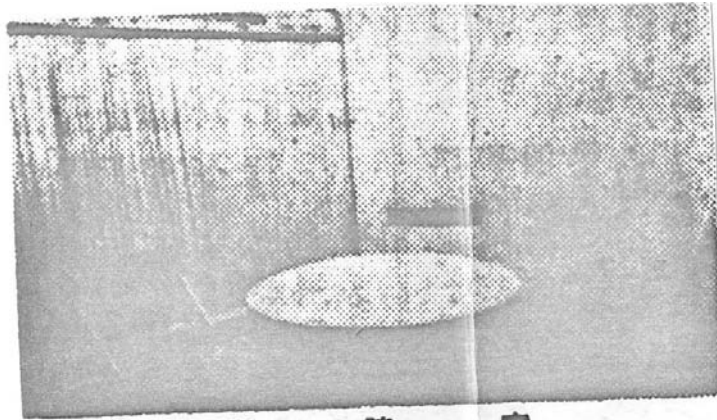
賀川記念館の中心となる部屋で、ここに先生の著書、自筆原稿、手紙などが記念資料として整理、保存される。

乳幼児センター 保育室

地域のニーズ（要求）に応じて、乳幼児の健全育成の保護サービスを行なう保育室である。乳幼児は自由にのびのび担当職員によって指導される。

賀川先生記念室

賀川記念館の中心となる部屋で、ここに先生の著書、自筆原稿、手紙などが記念資料として整理、保存される。

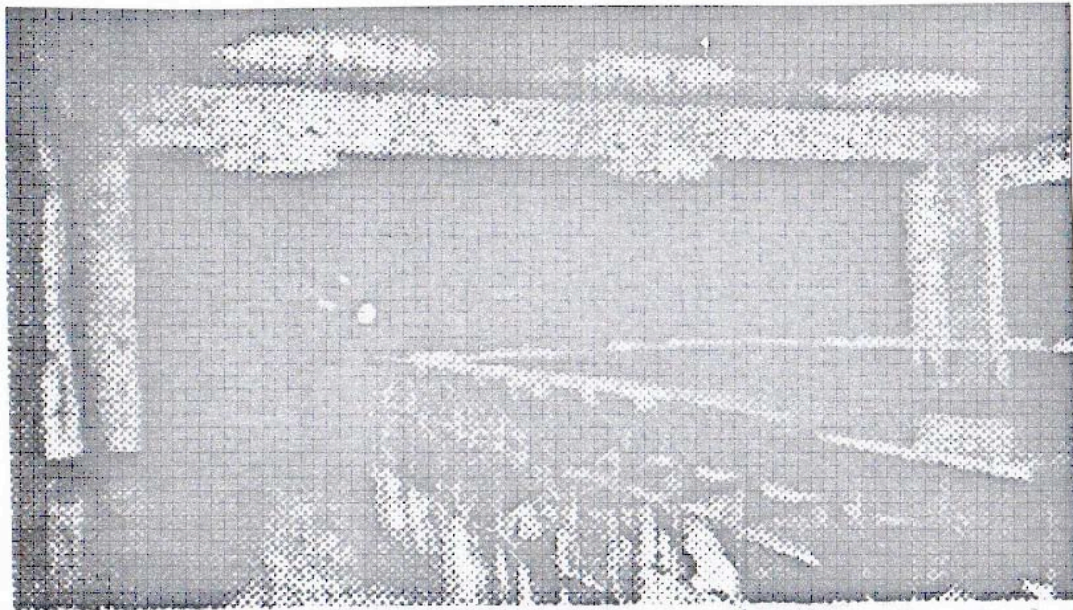


相 談 室

隣保事業部における中心をなす部屋で、ここで生活相談、児童相談などの種々の相談を行なう部屋である。

相 談 室

隣保事業部における中心をなす部屋で、ここで生活相談、児童相談などの種々の相談を行なう部屋である。

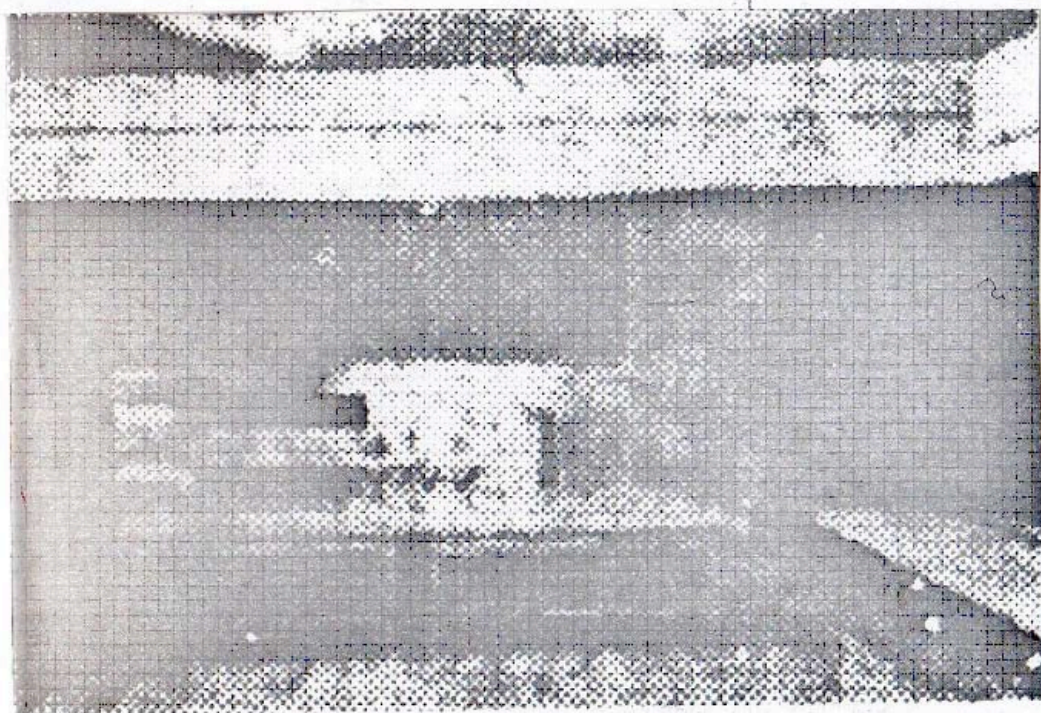


集 会 室

本館における主要なる室であって、収容人員は椅子席200脚が用意され、各種会合に低廉で利用できる。

集 会 室

本館における主要なる室であって、収容人員は椅子席 200 脚が用意され、各種会合に低廉で利用できる。



保 育 所 (保育室)

日本で数少ない夜間保育が神戸市の委託事業としてここで行なわれており、長時間の保育が児が耐えられるよう配慮されている。

(2011年4月25日記す。鳥飼慶陽)

保 育 所 (保育室)

わが国で数少ない夜間保育が神戸市の委託事業としてここで行なわれており、長時間の保育に幼児が耐えられるよう配慮されている。